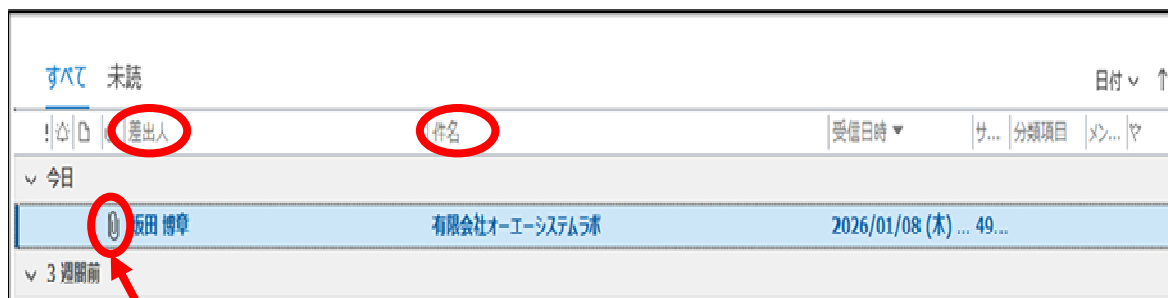


※「役員」や「社長」になりすました詐欺メールにご注意ください

法人・企業の「役員」や「社長」になりすました詐欺メールを送信し、従業員に「お金を振り込ませる」「SNS(LINE)等のグループを作成させる」「機密情報を送らせる」等の指示を行う詐欺(CEO詐欺)が全国で確認されています。

役員や社長になりすまし、法人・企業や従業員のみでなく、関係者に対しても送信されていることが確認されています。

不審なメールを受信した際は、開封したり返信したりする前に送信元が正しいかどうか必ずご確認ください。



※添付ファイル付き(無しの可能性もあり)

1. 詐欺メールに使われる手口

例①【振込を指示する詐欺】

件名：至急振込してください

差出人：役員や社長を装った偽アドレス

内容：商談に必要な為、至急振込をお願いします。

手続きは後回しで構いません。戻ったら説明します。

振込先：〇〇株式会社

金額：〇,000,000円

例②【LINEグループ作成を依頼する詐欺】

件名：法人名を記載

差出人：役員や社長を装った偽アドレス

内容：お疲れ様です。

業務で利用するため、新しいLINEグループを作成してください。

完了したら招待QRコードを返信願います。

2. 不審なメールを受信したら

- ・ 差出人のメールアドレスを必ず確認する
- ・ 内容に不自然な点があれば、差出人本人に直接確認する
- ・ リンクを開かない、添付されているファイルをダウンロードしない。
- ・ 機密情報、個人情報を送らない